

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平4-111356

(43) 公開日 平成4年(1992)9月28日

(51) Int. Cl. ³	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A 6 1 M 11/00	Z	7720-4C		
A 6 2 B 18/02	C	7231-2E		

審査請求 未請求 請求項の数7(全 3 頁)

(21) 出願番号 実開平3-23735

(22) 出願日 平成3年(1991)3月19日

(71) 出願人 591073452

熊田 敬平

東京都調布市東つつじヶ丘2-14-1 ニ
ューバース清和201

(72) 発案者 熊田 敬平

東京都調布市東つつじヶ丘2-14-1 ニ
ューバース清和201

(74) 代理人 弁護士 下山 富士男

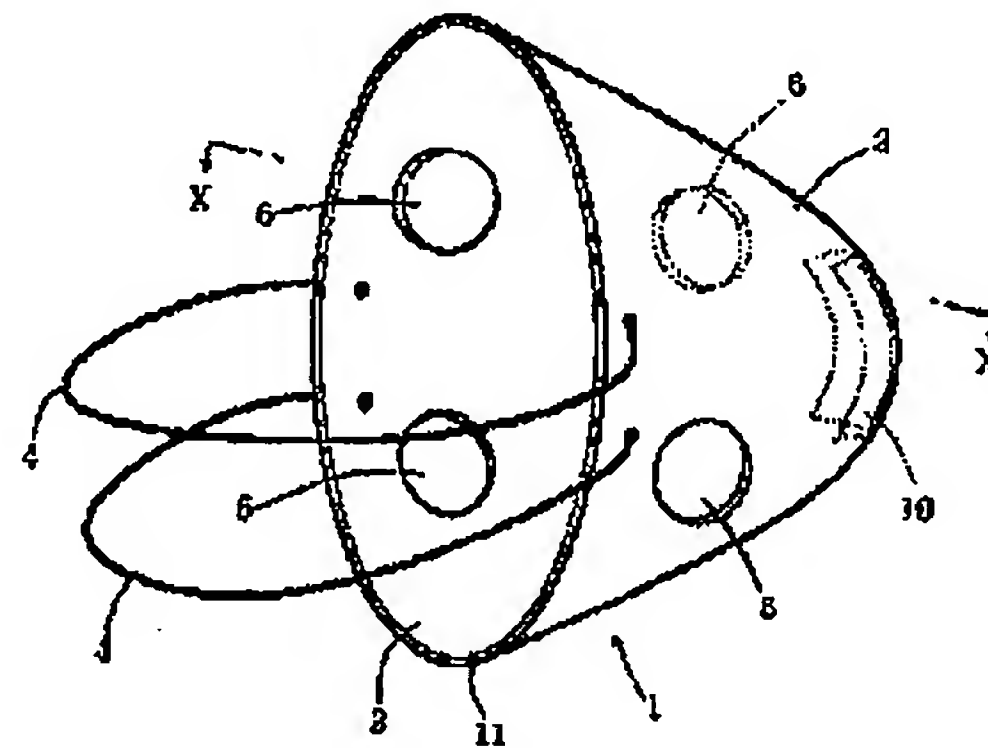
(54) 【発案の名称】 芳香療法用芳香剤を装着したマスク

(57) 【要約】

【目的】本発案は、マスク本体に改良を施し芳香療法用芳香剤を装着したコスト安価なマスクを提供することを目的とする。

【構成】本発案の療法用芳香剤を装着したマスクは、樹脂材、不織布材、紙材又はこれらの各材に類した適宜材より一体形成してなり全体が略楕円形状をしていて開口2と湾曲部3とを有し、開口2の端部にはマスク本体1を使用者の顔部に装着するための紐部4及び空気吸入用の小孔5を有してなるマスク本体1と、このマスク本体1の内面に着脱自在に装着できるようにした芳香療法用芳香剤部6とを具備したものである。

【効果】前記構成の本発案によれば、コスト安価で、しかも、芳香療法用効果を発揮できる芳香療法用芳香剤を装着したマスクを得ることができる。



(3)

実開平4-111356

【図4】

